

児童養護施設の子どもたちにメイク講習を行いました（令和2年2月2日 於：四谷）

令和2年2月2日、REIKO KAZKI 東京オフィス（四谷）において、児童養護施設の子どもたちにメイク講習を行いました。

このイベントは、東京中央新ロータリークラブ（会長：福元智子様）及び NPO 法人 シンクキッズー子ども虐待・性犯罪をなくす会（代表理事：後藤啓二様（弁護士、元警察庁企画官・内閣参事官））が共同主催するもので、高校を卒業し、施設退所を控えた子どもたちの自立支援を目的としています。

3回シリーズのものとして企画され、第1回目（2月2日）は、セルフメイクのための講習、第2回目（3月7日）は、メイクボランティアのための講習、第3回目（3月21日）に高齢者施設を訪問しメイクボランティアを実践することを予定していました。外観を改善することで本人たちに自信をつけさせ、メイク技術を教えて就職面接などに備えさせるだけでなく、ボランティアメイクに参加することで、本人たちの自己効力感やコミュニケーション能力を高めることを通じて、本人たちの自立を支援することを目指していました。

2月2日には、かづきれいこが、年齢に合った元気に見えるためのメイクについて講演し、また一人ひとりについて実技指導を行いました。施設の生徒4名、付添いの先生方2名、ロータリアン7名が参加し、昼食から夕刻まで、盛況な会になりました。

残念ながら、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、第2回目及び第3回目は延期されました。

